

ごあいさつ

謹啓、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日本結晶学会では、令和5年（2023年）度年会を山口県宇部市にて開催することになりました。本年会では、結晶学を基盤とする物理・鉱物・化学・生物分野の学術研究の成果発表が約250件、参加者が約400名の規模を想定しております。内容としましては、一般講演のほか、シンポジウムや学会賞受賞特別講演等を企画し、口頭発表とポスター発表を合わせて結晶学が関わる幅広い分野の最新の研究成果を発表していただき、討論や情報交換によって関連分野の発展に貢献したいと考えております。

結晶学は科学のすべての分野で基盤となる固体の原子・電子レベルでのマイクロ構造を専門に扱う学問であると同時に、機能性材料・エネルギー材料・医薬品などに関連する基礎研究と応用研究、放射光X線・中性子線・電子線を使った最先端測定と実験・解析技術に関連する開発研究なども活発に展開されており、日本結晶学会年会で発表されます多くの成果は諸種の産業の発展にも直結するものと期待されます。このため、結晶学に関連するX線回折装置やソフトの関連会社、さらに蛋白質や機能性セラミックスをはじめ研究対象物質の調製に関わる試薬や装置、関係するツールやキットなどの消耗品を開発する諸事業団体やそれらを販売する関連会社の皆様方にも最新の製品をご紹介していただき、研究者への技術情報の提供をお願いしているところでございます。この機会に関連企業・団体と研究者の皆様が年会の場をご利用していただき情報交換などの交流を通じて、結晶学を中心とした科学研究の進展に役立てていただきたいと思います。

本年会実行委員会では、できるだけ多くの方々に年会に参加していただき、有意義な会議となりますように鋭意努力いたす所存ではありますが、実りのある会議にするためには各種企業ならびに諸団体の皆様からのご支援に頼らざるを得ない状況にあります。その具体策として、①情報のご提供を講演要旨集に印刷提示する広告方式、②会場にブースを設置して直接参加者と対話しながら情報提供をしていただく展示方式、③会場で参加者に昼食とともにセミナー形式で情報提供いただくランチョンセミナー方式の3種類の方法を予定しております。つきましては、別紙趣意書にご賛同をいただき是非ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

日本結晶学会令和5年（2023年）度年会実行委員会
実行委員長 中塚 晃彦（山口大学）

日本結晶学会令和5年（2023年）度年会 開催趣意書 および協賛募集要項

1. 会議の名称 「日本結晶学会令和5年（2023年）度年会」

2. 主催団体 日本結晶学会

3. 後援団体 宇部市・宇部市教育委員会・山口大学工学部

4. 会期と会場

会期：2023年10月27日（金）～29日（日）（3日間）

会場：山口大学工学部（常盤キャンパス）（〒755-8611 山口県宇部市常盤台2丁目16番1号）
宇部市文化会館（〒755-0041 山口県宇部市朝日町8番1号）

5. 会議の目的

日本結晶学会 (<https://crsj.jp/>) は、結晶学に関係した物理、化学、生命科学、薬学、材料科学、地球科学等の研究者によって構成される学際的な組織（会員数 約 1100 名）であり、結晶学およびこれに密接に関連する物質科学から生命科学までの広範な先端的科学技術分野の進歩・発展を目的とした伝統ある学会であります。日本結晶学会は、国際的には日本学術会議の結晶学研究連絡委員会を通じて、国際結晶学連合（IUCr）に加盟しており、世界的な活動を行っております。また、国内的には、年1回の学術研究の発表の場としての日本結晶学会年会を毎年開催しています。日本結晶学会年会は、結晶学およびこれに密接に関連する研究分野の最新の研究成果を発表し、学術研究の進展を通して人類の福祉の向上への貢献を目的としており、毎年1回秋に各地で開催されています。山口大学工学部は結晶学や材料科学に関する多くの研究が行われていることから、令和5年（2023年）度年会を山口県宇部市にて開催することが日本結晶学会評議員会において決定されました。このような経緯を踏まえ、本年会では結晶学およびこれに密接に関連する研究分野の最新の研究成果を発表し、基礎科学の進展および産業利用に資することを目的とします。

6. 研究発表の主な内容

- 核酸や蛋白質の結晶構造解析による生命科学的研究
- ナノ無機材料の粉末回折法や電子顕微鏡を用いた材料科学的研究
- 高温超伝導体、強磁性体、誘電体等の物性物理学関連の構造科学的研究
- 有機化合物および有機金属化合物の機能等に関する構造化学的研究
- 鉱物結晶や無機結晶の高圧構造解析などの地球科学的研究
- 放射光 X 線・中性子線等を用いた構造解析手法の開発等に関する研究

7. 会議の概要

- (1) 会議の構成： 受賞講演、シンポジウム講演、一般講演、ポスター発表、日本結晶学会総会、各種委員会
- (2) 発表件数： 受賞講演 約 5 件、シンポジウム講演 約 30 件、口頭発表 約 50 件
ポスター発表 約 150 件
- (3) 参加予定者： 国内 約 400 名
- (4) 論文集： 講演要旨集を発行

参加登録費（講演要旨集代金を含む）：

〆切から当日までの受付の場合（当日受付できるかどうかはWebサイトにてお知らせします）

正会員・終身会員・永年会員 7,000 円、学生会員・正会員（若手） 3,000 円、
非会員 13,000 円、賛助会員 7,000 円／1名（人数制限なし）

事前申込の場合

正会員・終身会員・永年会員 5,000 円、学生会員・正会員（若手） 2,000 円、
非会員 9,000 円、賛助会員 5,000 円／1名（人数制限なし）

8. 運営組織

- 年会実行委員会
実行委員長：山口大学大学院創成科学研究科・中塚 晃彦 (tuka@yamaguchi-u.ac.jp)
同副委員長：大阪公立大学大学院工学研究科・森 茂生
山口大学教育学部・重松 宏武
委員： 笠野 裕修（山口大） 喜多條 鮎子（山口大） 藤原 恵子（山口大）
田所 高志（山口東京理科大） 堀部 陽一（九州工業大）
村井 啓一郎（徳島大） 大川 真紀雄（広島大） 徳田 誠（熊本大）
- プログラム委員会
委員長：東京大学大学院理学系研究科・小松 一生 (kom@eqchem.s.u-tokyo.ac.jp)
委員： 奥寺 浩樹（金沢大） 森吉 千佳子（広島大） 有馬 寛（CROSS）
河野 正規（東京工業大） 焼山 佑美（大阪大） 下野 聖也（防衛大）
和田 啓（宮崎大） 東浦 彰史（広島大） 藤間 祥子（奈良先端大）
有森 貴夫（大阪大）

9. 日本結晶学会の組織概要

(1) 学会の運営組織

会長（任期：令和 4 年 4 月～令和 6 年 3 月）

中川 敦史（大阪大）

幹事（任期：令和 4 年 4 月～令和 6 年 3 月）

庶務幹事 海野 昌喜（茨城大） 会計幹事 禾 晃和（横浜市大）

広報幹事 杉本 邦久（近畿大） 行事幹事 橋爪 大輔（理研）

情報幹事 山田 悠介 (KEK) 男女共同参画推進幹事 濱田 麻希 (金沢大)
編集幹事 中塚 晃彦 (山口大)

(2) 監査役 (任期：令和4年4月～令和6年3月)

山縣 ゆり子 (尚綱大・短大) 小松 一生 (東京大)

(3) 評議員

(任期：令和4年4月～令和6年3月)

五十嵐 教之 (KEK)	植草 秀裕 (東京工業大)	上村 みどり (CBI 研究機構)
河野 正規 (東京工業大)	栗栖 源嗣 (大阪大)	小松 一生 (東京大)
菅原 洋子 (北里大)	千田 美紀 (筑波大)	中川 敦史 (大阪大)
南後 恵理子 (東北大)	禾 晃和 (横浜市大)	橋爪 大輔 (理研)
平田 邦生 (理研)	姚 関 (北海道大)	山本 雅貴 (理研)

(任期：令和5年4月～令和7年3月)

井上 豪 (大阪大)	海野 昌喜 (茨城大)	大原 高志 (原子力機構)
尾関 智二 (日本大)	熊坂 崇 (JASRI)	小島 優子 (三菱ケミカル)
坂田 修身 (JASRI)	杉本 邦久 (近畿大)	関根 あき子 (東京工業大)
千田 俊哉 (KEK)	藤間 祥子 (奈良先端大)	中塚 晃彦 (山口大)
藤井 孝太郎 (東京工業大)	宮原 郁子 (大阪公立大)	森吉 千佳子 (広島大)

(4) 学会事務局

住所： 〒162-0801 東京都新宿区山吹町 385-5 アカデミーセンター
一般社団法人日本結晶学会事務局
連絡先： TEL: 03-6824-9375 FAX: 03-5227-8631
担当： 古川 ひとみ
E-mail: crsj-post@as.bunken.co.jp
HP : <http://crsj.jp/>

10. 協賛金を必要とする理由

本年度の日本結晶学会年会では国内から約400名の参加を予定しておりますが、開催の準備・運営に関する経費は総額400万円近くに達すると予想されます。参加者が充実した環境のもとで発表と質疑応答を行うためには、かなりの規模と充実した設備をもった会場が必要であります。経費節減のために山口大学内の講義室等の利用を基本として計画を進めて参りましたが、大学での授業の関係上スケジュール的に外部会場（宇部市文化会館）も併用して開催せざるを得ない状況であることから、参加登録料だけでは会議の運営が難しいというのが現状であります。したがって、必要経費の一部を諸団体・企業・個人等の浄財からのご援助に頼らざるを得ない状況にあります。会議運営に要する予算総額400万円の内、参加登録料を除く約200万円を広告料によって充当したいと考えています。

まことに恐縮ではありますが、日本結晶学会年会の目的をご理解いただき、本年会を成功させるために何卒ご支援を賜りますよう宜しくお願いする次第であります。

日本結晶学会令和5年（2023年）度年会 協賛募集要項

1. 協賛金の名称

日本結晶学会令和5年（2023年）度年会

2. 協賛金の目標額

200万円（経費総額 400万円）

3. 協賛金の使途

日本結晶学会令和5年（2023年）度年会の準備・運営及び関連行事の費用に充当します。

4. 募集要項

(1) 広告掲載

講演要旨集（A4サイズ）にモノクロ印刷（カラー希望の場合は別途相談）

広告掲載料金

(a) 裏表紙	120,000 円（税別）
(b) 表紙裏	90,000 円（税別）
裏表紙裏	90,000 円（税別）
(c) その他の頁	80,000 円／1 頁（税別） 40,000 円／半頁（税別）

発行部数：600 部

発行予定：2023 年 10 月 下旬

原稿締切：2023 年 9 月 29 日（金）（予定）（以降はご相談ください）

原稿提出：締切日までに、オフセット印刷用原稿（A4サイズ、モノクロ）を
下記申込先に記した担当者宛に送付してください。

注意 1：印刷原稿は一括処分いたします。返却を必要とする場合には、その旨を予め明記して下さい。

注意 2：広告 (a) と (b) につきましては、応募複数の場合、採否を実行委員会の協議で決定させていただきます、広告 (c) での掲載をお願いする場合がございますことを予めご了承ください。

(2) 企業展示

出展料金

- ブース使用料：140,000 円（税別）
- ブースの形態
ブース寸法：幅 1800 mm × 奥行 1500 mm × 高さ 2100 mm
ブースに含まれるもの：
幅 900 mm × 高さ 2100 mm のパネル2枚を設置
展示台（机）1台（幅 1800 mm × 奥行 450 mm）と椅子2脚
電源 100 kV・15 A 1口まで（それ以上はご連絡ください）
社名版

会場

山口大学工学部（常盤キャンパス）D講義棟ロビー

（〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2 丁目 16 番 1 号）

搬入と設置：10 月 27 日（金）17:00 ～ 20:00（予定）

展示期間： 10 月 28 日（土）9:00 ～ 18:00（9:00 ～ 11:30 設置可能）（予定）

10 月 29 日（日）9:00 ～ 16:30（撤去 16:30 ～ 18:00）（予定）

注意 1：10月27日（金）午後（17～20時まで）～10月28日（土）午前中（11:30まで）に搬入し、設置完了してください。

注意 2：展示物品の管理は出品者が責任をもつものとし、期間中の出品物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出品物の損傷に対して、補償等の責任は一切負いませんので、ご了承ください。

(3) ランチョンセミナー

1セミナーあたり

教室・設備使用料 200,000 円（税別）（弁当代は別とします）

注意 1：展示、ランチョンセミナーの実施につきましては、規模、日程もありますので、まずは実行委員会（下記申込先に記した担当者宛）にご相談ください。また、応募多数の場合、会場の規模等に鑑み、採否を実行委員会の協議で決定させていただき、必ずしもご希望に添えない場合がございますことを予めご了承ください。

5. 申込先

〒753-8513 山口県山口市吉田1677-1 山口大学教育学部理科教育講座（物理分野）

日本結晶学会令和5年（2023年）度年会実行委員会

実行副委員長 重松 宏武

TEL/FAX：083-933-5343

E-mail：shigema@yamaguchi-u.ac.jp

申込方法

別紙の申込書に必要事項をご記入の上、上記の申込先までお送りください（PDF化してメール添付でのお申し込みで結構です）。料金は下記の郵便振替口座にお支払ください。

締切日： 8月31日（木）（以降はご相談ください）

6. 送金方法

郵便振替にて下記の口座にご送金ください。

銀行名： ゆうちょ銀行

口座名称： 日本結晶学会年会実行委員会

（ニホンケッシュウガツカイネンカイジッコウイインカイ）

口座番号： 00140-9-673055

ゆうちょ銀行以外から振込される場合：

銀行名： ゆうちょ銀行

口座名称： 日本結晶学会年会実行委員会

（ニホンケッシュウガツカイネンカイジッコウイインカイ）

金融機関コード：9900

店番： 019

店名： 〇一九 店（ゼロイチキユウ店）

口座番号： 0673055（当座）

注意 1：国外から送金される場合は、ゆうちょ銀行は利用できませんので、別途ご相談ください。

7. 協賛金の管理方法

協賛金の経理は、下記の担当者（日本結晶学会令和5年（2023年）度年会実行委員）が代表して年会実行委員会で管理します。

経理担当者氏名：藤原 恵子

〒755-8611 山口県宇部市常盤台2丁目16番1号

山口大学大学院創成科学研究科

上記に相違ないことを証明します。

〒755-8611 山口県宇部市常盤台2丁目16番1号
山口大学大学院創成科学研究科
日本結晶学会令和5年（2023年）度年会実行委員会
実行委員長 中塚 晃彦